



きずな 絆づくり通信



2021. 12. 21

NO. 84



若樫サポーター研修会を開催しました♪

12月12日（日）に若樫サポーター研修会を開催しました。本来なら4月に開催する委嘱式と合わせて行う研修会ですが、新型コロナウイルス感染防止を考え、今回この時期での開催となりました。オリエンテーションでは「若樫サポーターハンドブック」を用いて、活動上の留意点や若樫サポーターとしての心構えについて学びました。その後の研修会では、下記の2点の内容で研修を行いました。

若樫サポーター活動発表

2名の若樫サポーターより活動発表を行いました。リモートによるネットトラブル防止教室の支援、立ち直り支援活動（陶器づくり）等の報告、そして、それらの活動を通して学んだことや今後活かしていきたいと考えていることなど、自分の経験から語っていただきました。



動画メッセージ作成に向けて

三重県警察本部では、9月よりリモートによる非行防止教室を開催しています。児童・生徒が一時間で学ぶ「学習のまとめ」をリモート配信のよさを活かした内容となればと考え、動画メッセージの作成を行うことにしました。児童・生徒の年齢に近い若樫サポーターのみなさんの力をお借りして、作成を進める予定です。



★ネットトラブル防止教室の受講★

児童・生徒がどのような教室を受講しているのか確認するため、ネットトラブル防止教室を受講しました。そのなかで、大切なところや伝えたいことを考え、教室のねらいを確認しました。



★動画メッセージの考案★

児童・生徒の学びとなることを各自考案し、その後グループ交流を行いました。さまざまな方向からの意見が出されましたが、児童・生徒に伝えたい内容は、「投稿、発信する前によく考える」「相手の気持ちを考える」という

考えが多く、共通理解することができました。どのように伝えたらよだろうかという考えのなかで意見交換をしましたが、アイデアを出すことが難しく、「思いつかないアイデアを発見することができました」という感想もあり、若樫サポーターにとっても新たな学びになったようです。



三重県警察